

申請・お知らせ

■国民健康保険証の再交付
 ◇保険証を紛失したり汚したときなどに再交付します ◇必要なもの…運転免許証や敬老パスなど手続きに来た人の本人確認ができるもの、世帯主の印鑑、保険証(汚したり破損したとき) ◇詳しくはサンサンコールかごしま 099-808-3333へ

■国保税の納税方法の変更
 ◇国保税が特別徴収(年金からのお支払い)されている人やこれから特別徴収される人は、申し出により口座振替に変更できます ◇これから特別徴収される人には案内文を送付します ◇詳しくは国民健康保険課216-1230へ

今月の納期
 ◇後期高齢者医療保険料 第6期
 ◇国民健康保険税 第7期
 ◇介護保険料 第7期
 納期は12月28日まで

■高額療養費の申請
 ◇同一の月に医療機関に支払った一部負担金(保険診療分)が所得や年齢によって定める限度額を超えたとき、その差額が申請により高額療養費として支給されます ◇必要なもの…保険証、印鑑、病院の領収書、通帳 ◇詳しくは国民健康保険課216-1228へ

■国保の医療費の払い戻し申請
 ◇やむを得ない事情で保険証を持たずに自費で医療機関を受診したときやコルセットなどの補装具を作ったとき、海外渡航中に治療を受けたときなどに、自己負担額を除いた額を払い戻します ◇必要なもの…保険証、世帯主の印鑑、通帳など ◇詳しくはサンサンコールかごしま099-808-3333へ

■第三者行為による傷病届
 ◇交通事故や犬かみなど第三者の行為によってけがをしたときの治療費は加害者が負担するのが原則です ◇国保を使って治療を受けるときは必ず「第

三者行為による傷病届」を国保窓口へ提出してください ◇詳しくは国民健康保険課216-1228へ

■入院時の食事療養費
 ◇国保加入者の入院時の食事療養費(1食あたり)は下表のとおりです

区分	自己負担額	
市民税課税世帯	260円	
市民税非課税世帯	90日までの入院	210円
	91日からの入院	160円
	所得が一定基準に満たない世帯 ※	100円

※世帯主と国保加入者全員の各収入金額から必要経費や控除額を差し引いた所得が0円となる世帯で70歳以上の人 ◇市民税非課税世帯の人は国保窓口で、国保標準負担額減額認定証が国保限度額適用・標準負担額減額認定証の交付を受けて、医療機関へ提出してください ◇詳しくはサンサンコールかごしま099-808-3333へ

■シベリア戦後強制抑留者への特別給付金の申請
 ◇対象…今年6月16日現在日本国籍を有する戦後強制抑留者 ◇申請期限…平成24年3月31日 ◇まだ申請書が届いていないときなどは独立行政法人平和祈念事業特別基金0570-059-204か03-5860-2748へ

「民生委員・児童委員」
 ◇市内の民生委員・児童委員は1041人 厚生労働大臣から委嘱を受けて活動しています
 ◇民生委員・児童委員が行う福祉活動(無報酬)
 ・地域の高齢者や障害者が、いきいき元気に暮らしていけるための応援
 ・自然災害や悪質商法被害などから地域住民を守る取り組み
 ・子育てをしているお母さんなど保護者と子どもたちを支える活動
 ・子どもたちの健やかな成長を地域全体で見守る取り組み
 ・住民と関係行政機関などとのパイプ役や調整
 ◇民生委員法により秘密は厳守します 地域の担当民生委員・児童委員は地域福祉課216-1244か各支所の福祉課、保健福祉課へ

■歩行困難者のための胸部レントゲン検診
 ◇歩行困難者や寝たきりの人を訪問し、検診します ◇詳しくは保健予防課258-2341へ

■紙おむつなどの助成
 ◇在宅の人は現物支給。入院中(介護療養病床を除く)の人は月額4000円を限度に購入費を助成 ◇対象…紙おむ

つを使用している65歳以上で市民税非課税世帯の人(生活保護世帯や介護保険対象施設入所者を除く) ◇毎年度資格認定申請が必要 ◇詳しくはサンサンコールかごしま099-808-3333へ

■敬老パス・すこやか入浴
 ◇満70歳の誕生日の2週間前から敬老パスを交付します(利用は誕生日から) ◇敬老パスが70歳以上の友愛パス利用者はパスを提示すると100円で市内の銭湯に入浴できます(利用可能回数範囲内) <サンサンコールかごしま 099-808-3333>

■福祉機器リサイクルにご協力を
 ◇不要になった福祉機器を無償で提供してもらい、必要とする人にあっせんします ◇機器…特殊寝台、エアーマット、車いす、歩行補助用具(歩行器・手押車・つえ)など ◇詳しくは市心身障害者総合福祉センター(ゆうあい館)252-7900(FAX 253-5332)へ

■障害児(者)向け福祉サービス
 ①相談支援サービス
 ◇詳しくはむぎのめ総合相談支援センター244-8201、愛光園243-5632、あさひが丘学園238-4821、明星学園238-0664、くればす812-0230、なごみ260-2811、パソ障がい者相談支援センター263-3588、かけはし261-5100、ひだまり260-5865、ソーバーハウス248-5880、サポートやすらぎ238-0600へ
 ②地域療育など支援サービス
 ◇内容…家庭療育の指導や助言、専門スタッフによる訪問療育や外来療育 ◇詳しくはやまびこ医療福祉センター238-2755へ

■市民のひろば・市議会だよりの点字版・音声テープ版を発行しています
 ◇配布を希望する人は、「市民のひろば」は広報課216-1133、「市議会だより」は政務調査課216-1454へ



■ノロウイルス食中毒に注意
 ◇ノロウイルスによるおう吐・下痢は冬場に多く発生します ◇予防法…①トイレや外出の後、調理前は念入りに

手洗いをする ②二枚貝などはしっかり加熱(85度・1分以上) ③おう吐物・便などで汚れた場所はマスクや手袋などを使用し塩素系漂白剤で適切に消毒する ◇詳しくは生活衛生課258-2331へ

■石綿(アスベスト)による健康被害の救済
 ◇医療費の請求期限が平成24年3月27日まで延長され、平成18年3月27日以降に認定申請することなく死亡した人の遺族にも医療費が支給されます <環境再生保全機構 0120-389-931>

■医師などの免許の届け出
 ◇2年に1回、12月31日現在の住所、勤務先などの届け出を ◇対象…医師、歯科医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、歯科衛生士など ◇調査票は今月中旬に医療機関などへ配布します ◇来年1月17日までに生活衛生課258-2329へ

■鹿児島レッドリボン月間
 ◇H1V抗体の血液検査をしています ◇日時…毎週火曜日13時~15時、毎月第2木曜日17時30分~19時 ◇場所…中央保健センター ◇検査料は無料 ◇予約は不要。検査は匿名です ◇詳しくは保健予防課258-2358へ

自殺予防 鹿児島いのちの電話
 ◇不安や孤独の中で心が沈むときや、生きる希望を失いそうになったときは相談してください ◇相談は無料。年中無休、24時間相談を受け付けます ◇相談専用電話 250-7000(12月10日~来年3月10日の毎月10日は0120-738-556でも相談可)

■年末年始の献血にご協力ください
 ◇年末年始は輸血用血液が非常に不足します ◇献血場所…献血プラザかもいけクロス257-3141、献血ルーム天文館222-6511 <生活衛生課 258-2329>

講座・催しなど

■知的障害者(児)ふれあい講座
 ◇内容…バスケットボール、フットサル、バドミントン、ボディセラピー、リフレッシュ体操、音楽、ぬり絵など ◇対象…市内に住む知的障害者(児)とその家族 ◇場所…市知的障害者福祉センター ◇受講は無料 ◇申込期限…12月15日 ◇詳しくは知的障害者福祉センター(ふれあい館)264-8711へ

インフルエンザワクチンの接種

◇今シーズンは従来の季節性に新型インフルエンザワクチンを加えたワクチンの接種が受けられます ◇すべての年齢の人が受けられます ◇接種費用の補助制度もあります ◇流行する前に早めに接種しましょう

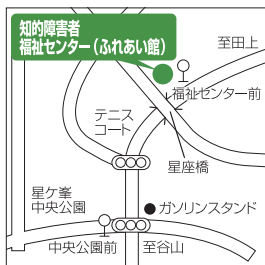
■接種費用の補助が受けられる人
 ①生活保護世帯や市民税非課税世帯の人
 ◇料金 無料
 ◇必要なもの 印鑑、生活保護受給者証や市民税非課税証明書、介護保険納入通知書など

②高齢者(①に該当する人を除く)
 ◇対象 市内に住む65歳以上の人が60~64歳で心臓・じん臓・呼吸器機能に日常生活が極度に制限されるなどの障害がある人
 ◇料金 1000円
 ◇必要なもの 住所や年齢が確認できるもの
 ※補助を受けるときは接種前に医療機関の窓口へ申し出て下さい ◇詳しくは保健予防課258-2358へ



開館10周年 知的障害者福祉センター(ふれあい館)

■開館10周年記念 ふれあい館コンサート
 ◇内容 利用者やボランティア、地域の人による踊りや楽器演奏、演劇など(地域活動支援センター「アート展」も同時開催)
 ◇対象 どなたでも
 ◇日時 12月11日(土) 10時~12時
 ◇入場は無料



【知的障害者福祉センター 264-8711(FAX264-8884)】

■ふれあい館杯 ふうせんバレーボール交流大会
 ◇対象 3人以上の障害者(児)のうち2人以上は知的障害者(児)を含む6人~10人のチーム
 ◇日時 来年1月29日(土)10時10分~14時30分
 ◇定員 8チーム(超えたら抽選)
 ◇申込期間 12月8日~来年1月8日
 ◇ボランティアも募集しています
 ◇詳しくは知的障害者福祉センターへ

